

**ベルリンの徳川頼貞**

西暦	和暦	年齢	徳川頼貞	ベルリン訪問	ドイツ史	世界史・日本史・音楽史
962	平安時代				神聖ローマ帝国 オットー大帝戴冠	
1868	明治1					<b>明治維新</b>
1870	明治3				普仏戦争→1871	
1871	明治4				<b>ドイツ帝国成立</b>	
1879	明治12				1871-1888 ビスマルク時代	音楽取調掛設置
1888	明治21				1888-1918 ヴィルヘルム2世時代	
1892	明治25	0	徳川頼倫の長男として誕生			
1894	明治27	2			ヘルムホルツ,H.von没	<b>日清戦争→1895</b>
1900	明治33	8			ニーチェ,F.W.没	東京音楽学校研究科に作曲部設置(≒大学院)
1901	明治34	9				瀧廉太郎ドイツ留学→1902
1904	明治37	12				<b>日露戦争→1905</b>
1910	明治43	18				山田耕筰ドイツ留学→1913
1913	大正2	21	イギリス留学に出発	①列車で通過のみ		ストラヴィンスキー,I.『春の祭典』
1914	大正3	22			<b>第一次世界大戦開始</b>	
1915	大正4	23	アメリカ経由で帰国			シュトラウス,R.『アルプス交響曲』
1916	大正5	24	島津為子と結婚			
1918	大正7	26	南葵楽堂開堂式		<b>第一次世界大戦終結</b>	ドビュッシー,C.A.没
1919	大正8	27			<b>ヴァイマル共和国→「黄金の1920年代」</b>	
1920	大正9	28	カミングス・コレクション到着		<b>1919-1923 危機の連続</b> エーベルト	信時潔ドイツ留学→1922
1921	大正10	29	頼貞夫妻洋行;1/27-11/3	②Frau von Simon	左;スパルタクス団の蜂起と鎮圧1919	サン＝サーンス,C.没
1922	大正11	30			右;カップの一揆1920	国際現代音楽協会設立
1923	大正12	31	関東大震災		インフレ 仏・ベルギーのルール占領1923	シェーンベルク,A.『5つのピアノ曲』op.23
1924	大正13				<b>1924-1929 相対的安定期</b> シュトレゼマン	
1927	昭和2	35			国際連盟に加入1926	池内友次郎フランス留学→1936
1929	昭和4	37	頼貞夫妻世界旅行へ出発	③Berlin & Eisenach	ハイデガー,M.『存在と時間』1927	<b>世界大恐慌:10月24日</b>
1930	昭和5				<b>1930-1933 ヒトラー政権へ</b> ヒンデンブルク	
1931	昭和6	39	頼貞夫妻帰国		ドイツ金融恐慌開始 『嘆きの天使』1930	
1932	昭和7	40	東京音楽協会設立;理事長		総選挙;ナチスの議席230	東京音楽学校に作曲科設置(≒学部)
1933	昭和8				ヒトラー首相となる	諸井三郎ドイツ留学→1934
1934	昭和9	42	日本ショパン協会設立;会長		<b>第三帝国</b> ヒトラー大統領兼首相(総統)	
1939	昭和14	47			<b>第二次世界大戦開始</b>	
1945	昭和20	53			<b>第二次世界大戦終結</b> :英仏米ソ4カ国統治	ヴェーバーン,A.没
1949	昭和24	57			西ドイツと東ドイツに分離・各国成立	東京音楽学校→東京藝術大学音楽学部と改称
1954	昭和29	61	徳川頼貞死去			
1961	昭和36				ベルリンの壁設置	リゲティ,G.『アトモスフェール』
1989	平成1				ベルリンの壁崩壊	カラヤン,H.v.没
1990	平成2				<b>東西ドイツの統一</b>	バーンスタイン,L.没